

不破高校朝読通信 第14号

平成25年11月20日（水）

発行 岐阜県立不破高等学校図書部

クラス別・個人別 図書貸出冊数 ベスト1 ベスト2

月	種 類	ベスト1	ベスト2
10月	総合貸出冊数	3年3組	1年4組
	朝読書用学級文庫貸出冊数	3年1組	3年3組
	個人貸出冊数	1年4組	3年3組

紹介する本

題 『感謝の授業 ドリームメーカーたちがくれた贈り物』
著 者 腰塚勇人（こしづか はやと）
発行所 株式会社PHP研究所
発 行 2012年3月7日 第1刷
2013年10月8日 第3刷
定 価 1,200円＋税
図書館で購入予定

家庭科教諭 下野 恵理子

12月10日は何の日か知っていますか？

この日は、『世界人権デー (human rights day)』で、1948年12月10日の国際連合第3回総会において、世界人権宣言が採択されたことを記念し、世界中で人権尊重を目的に行われた努力を思い起こす日です。また、日本では1949年に法務省と全国擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間（12月4日～12月10日）を人権週間と決めました。

それに先立ちまして、**不破高校では11月27日に人権講話が開催されます。講師の先生には、腰塚勇人先生をお招きします。**腰塚先生は、2010年7月にテレビ番組「奇跡体験アンビリバボー」に出演されたことがあるので、もしかしたら、知っている人がいるかもしれません。私は、人権講話の担当者ということもあり、腰塚先生の著書である『命の授業』と『感謝の授業』を2冊とも読みました。まずは、それらの本に書かれている、腰塚先生のプロフィールを紹介します。

1965年、神奈川県生まれ。元中学校体育教師・養護学校教師。

大学卒業後、「天職」と思えた中学校の体育教師になる。学級担任、バスケット部顧問として「熱血指導」の日々を送る。

2002年、スキーでの転倒で、首の骨を折り、奇跡的に命は取り止めたものの、全身麻痺（まひ）の体に。医師から、「一生寝たきりか、よくて車イス」の宣告を受け、あまりの絶望に「自

裏に続く ⇒

殺未遂」をする。その後、妻、両親、主治医、看護師、生徒たち、職場の同僚などの応援と励ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき、「笑顔」と「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより、奇跡的な回復力を発揮する。「下半身と右半身の麻痺」など、身体に障がいを残しながらも、4か月で職場に復帰し、中学3年生の担任を務める。その体験を「命の授業」として6分ほどの動画にして公開したところ、30万人を超える人々の目にふれることとなる。

2010年3月に「命の授業」に専念するため、22年間務めた教員を辞職。同年5月に『命の授業』（ダイヤモンド社）を出版。現在「命の授業」の講演家として、自らの経験を元に、「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」「ドリームメーカーの大切さ」「命の喜ぶ生き方」を全国の小・中学校、高校、一般の方々に伝える活動をしている。

腰塚先生は、著書の中で数々の心に響く文章を書いてみえますが、その中で私が特に心に残ったものを紹介します。

『「辛（つら）いこと 考え方一つで幸せです」』

同じ物事でも、考え方「一つ」で「辛く」なったり、「幸せ」になったりする、ということです。麻痺の残る手足が私に教えてくれたものがたくさんありました。なかでももっとも大事なものは、当たり前に分かることが幸せであることに気づいたことでした。この幸せは、けがをしなければ知ることがなかったでしょう。つまりすべては受け取り方次第、考え方次第ということです。』

誰（だれ）でも、辛い体験に遭遇したとき、悲観して、なかなか立ち直れないことがあると思います。しかし、腰塚先生のように、考え方次第で、その辛い体験を幸せなものに変え、常に物事をよい方向に捉（とら）える事ができたら、人生を楽しく前向きに生きることができるのではと思います。

- 『 ①「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。
- ②「耳」は、人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう。
- ③「目」は、人のよいところを見るために使おう。
- ④「手足」は、人を助けるために使おう。
- ⑤「心」は、人の痛みがわかるために使おう。』

腰塚先生は、事故に遭って職場復帰する時に自分で上記の「5つの誓い」を決め、日々の生活の中で意識し、出会う人に対して実践できるように心がけてみえます。これらのことを自分にも置き換えて、実践することができたら、素晴らしいことだと思います。

まずは、11月27日の人権講話『腰塚先生による「命の授業」』を真剣に聴いてください。そして、先生の講話の中から自分の心に響く言葉をぜひ見つけてください。

（注 編集の都合上、一部、表記等を変えてあります。）